

平成28年度第13回県政参画電子アンケート 「県民目線での意見を取り入れる必要性がある分野」 に関するアンケート結果

1 調査概要

- テーマ 県民目線での意見を取り入れる必要性がある分野」に関するアンケート
○実施期間 平成29年2月23日（木）～3月6日（月）
○対象 県政参画電子アンケート会員 958名
○回答数 747名（回答率 78.0%）

2 目的・概要

県では、「県民の声」制度やこの「県政参画電子アンケート」など様々な広聴制度によりいただいた御意見を反映させながら事業や施策を実施・展開しています。また、平成28年度からは、県民の皆さんのお意見を県の施策に反映させるため、特定の県政テーマについて、評価レポートの提出やモニターミーティングでの意見交換を通じて御意見をいただく、「県政モニタリング事業」を実施しています。「県政モニタリング事業」の今後の事業実施の参考とするため、県が行っている行政評価制度や広聴制度等に関する認知度や県民目線での意見を県政に取り入れる必要性がある分野についてアンケートを行いますので、御協力をお願いします。

（語句の説明）

- 「行政評価」・・・県が実施する政策、施策、事務や事業について、一定の基準や指標を持ってその事業の妥当性、達成度、成果などを判定すること。

（問1）県の各所属ごとに「工程表」（今後の目標、業務の進め方、達成度が見えるベンチマーク（指標）等を盛り込んだもの）を年度毎に策定し公開していることをご存じですか。



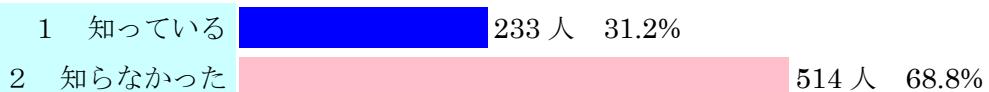
（問2）予算編成状況（各課別の予算要求資料や事業に対する自己評価）が公開されていることをご存じですか。



（問3）「県民の声」制度で県の事業や施策への提言ができることや、その情報が公開されていることをご存じですか。

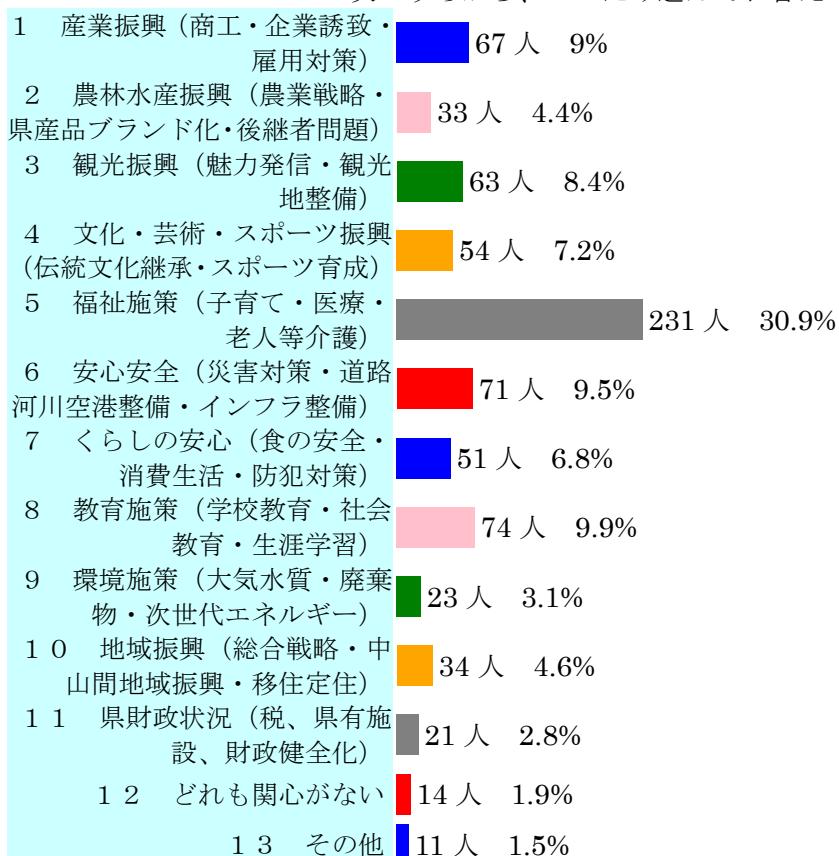


(問4) 県では、平成28年度より「県政モニタリング」(特定の県政 テーマについて、評価レポートの提出やモニター会議での意見交換を行う)事業を実施していますが、このことについてご存じですか。



(問5) 次のうち、あなたがいま最も興味・関心のある分野はどれですか。

次のうちから、一つだけ選んでお答えください。

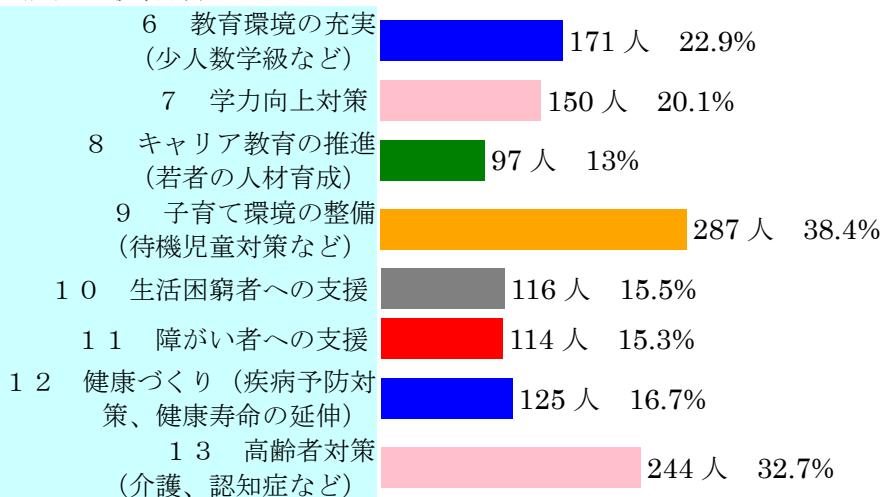


(問6) 今後も、積極的に様々な広聴制度で意見収集を行い、県民の皆さんのお意見を県政に反映させていきますが、より県民目線での意見を取り入れる必要性があるのは次のうちどれだと思いますか。

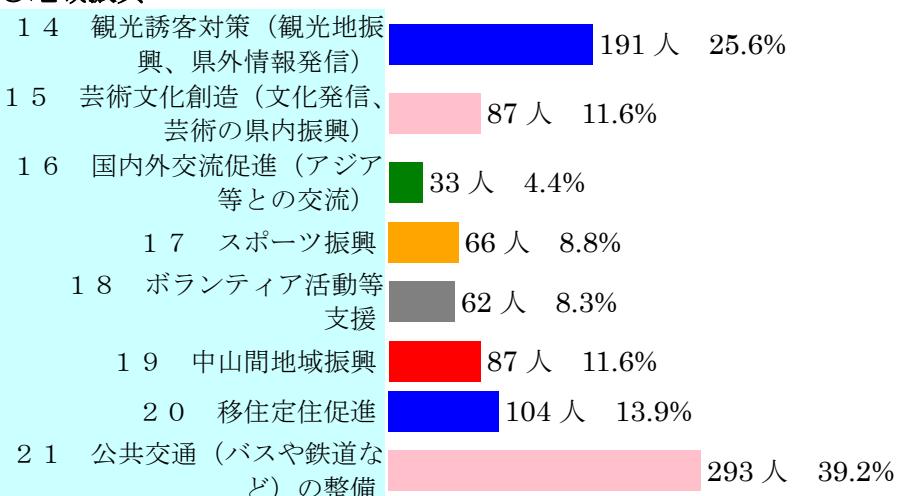
○産業振興



○福祉・教育部門



○地域振興



○安心安全・環境



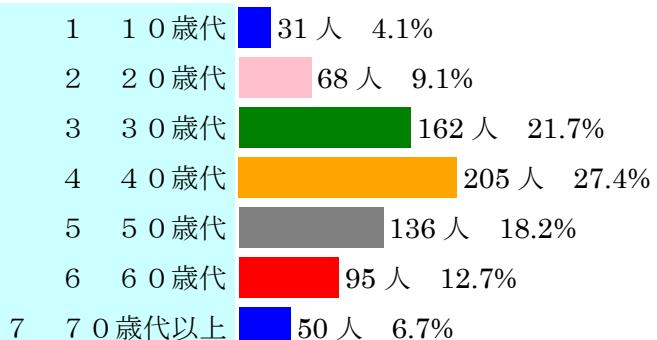
○その他



○性別



○年齢



○市町村別



○地区

